

# テロメアから解き明かす

## 高齢者の

# がん

当日先着  
**700名**  
申込不要  
入場無料

平成27年 **3月3日(火)** 午後1時15分～午後4時30分

講演

☎ 手話通訳あり

1



### 「高齢者で短くなるテロメアって何？」

東京都健康長寿医療センター研究所  
老年病理学研究チーム 研究部長 田久保 海誉

高齢になると背の高さが低くなるとよく言います。また、細胞核の中の46本の染色体も短くなります。正確には染色体のテロメア部分がこぼれて短くなります。このテロメアの長さとかんとの関係をお話します。

2



### 「お酒でテロメアが縮む？」

東京都健康長寿医療センター研究所  
老年病理学研究チーム 研究員 相田 順子

染色体の端にあるテロメアは誰でも加齢で縮みますが、普通よりも縮み過ぎるとがんが起きやすくなります。お酒や日光とテロメアの関係など、これまでにわかったテロメアの縮み過ぎを防ぐ方法などをお話し致します。

3



### 「高齢者に負担の少ないがん治療」

東京都健康長寿医療センター  
内視鏡科 医長 西村 誠

本講演では、胃がんの内視鏡診断と治療の進歩についてできるだけ分かりやすくお話をさせて頂く予定です。また、私の専門である「内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)」でどのように胃がんを治療するのかを解説いたします。

質疑応答 司会 遠藤 玉夫 東京都健康長寿医療センター研究所 副所長

主催 東京都健康長寿医療センター研究所

共催 狛江市

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター  
東京都健康長寿医療センター 研究所  
(東京都老人総合研究所)

広報普及係

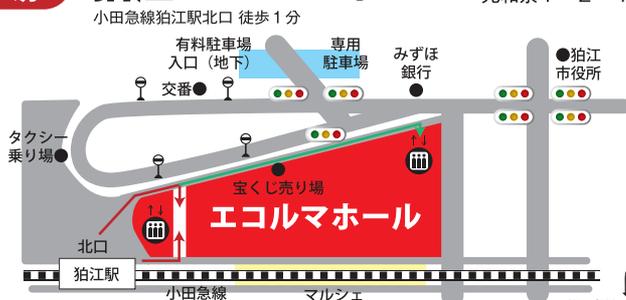
03-3964-3241 (内線1240)

ホームページ [http://www.tmgig.jp/J\\_TMIG/J\\_index.html](http://www.tmgig.jp/J_TMIG/J_index.html)

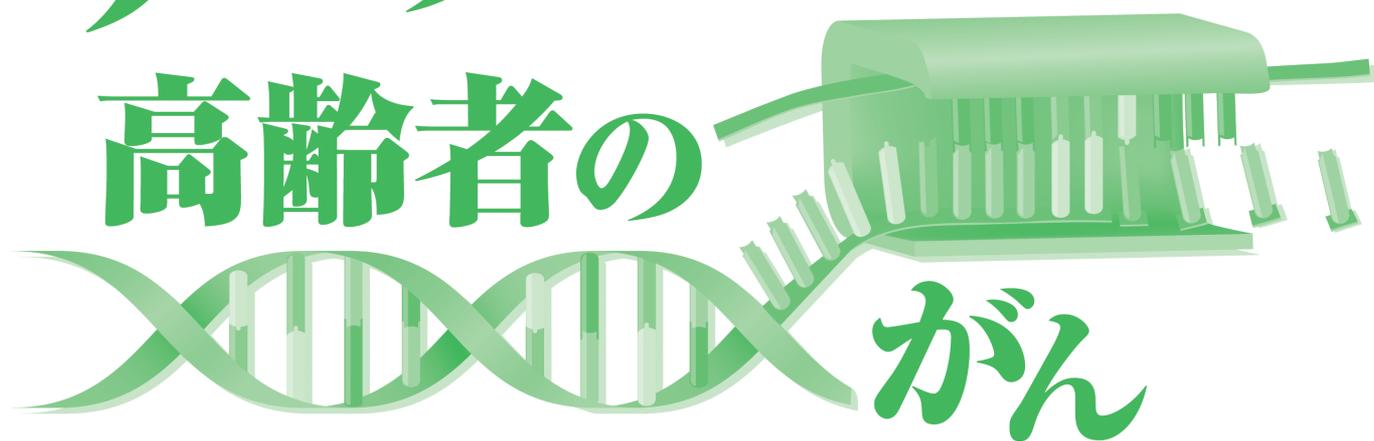
定員に達した場合はご入場いただくことができませんので、ご了承ください。

会場

狛江エコルマホール 東京都狛江市 元和泉1-2-1



# テロメアから解き明かす 高齢者の がん



日本人の3大死因といえば、がん、心疾患、脳血管疾患でした。最近肺炎が3番目になりましたが、依然として第一位は「がん」です。そしてご存知のとおり「がん」は高齢者に多い病気です。私たち東京都健康長寿医療センターでは「高齢者がん」の克服を目指して研究を進めています。

細胞が増えるためには「テロメア」と呼ばれる仕組みが備わっていますが、がん細胞ではその性質が変わってしまうことが明らかになってきました。今回は、この「テロメア」に注目して、老化、生活習慣病、そして「高齢者がん」の先端研究についてお話しします。また、高齢者に負担の少ない「がん」の治療法についても紹介します。

東京都健康長寿医療センター研究所  
副所長 遠藤 玉夫

 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター  
東京都健康長寿医療センター 研究所  
(東京都老人総合研究所)

広報普及係

**03-3964-3241** (内線1240)

ホームページ [http://www.tmg Hig.jp/J\\_TMIG/J\\_index.html](http://www.tmg Hig.jp/J_TMIG/J_index.html)